

## No. 24-406 経営改善支援に必要な財務の視点

### 【研修の概要】

- ・研修期間 2024年7月29日(月)～7月31日(水) 【3日間/20時間】
- ・受講対象者 中小企業支援担当者等
- ・定員 25名
- ・受講料 23,000円

### 【研修のねらい】

厳しい経営環境にある中小企業においては、経営(業績)の改善を経営資源の選択と集中、経費節減、効率化等により行っていく必要があります。

この研修では、経営改善支援に必要な財務面からの経営課題の整理手法及び経営改善計画策定の進め方を学んでいただきます。

### 【カリキュラム】 ※カリキュラムにつきましては、一部変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

月日	時間	科目	内容	講師(敬称略)
7/29 (月)	9時15分 ～ 9時30分	オリエンテーション		財務リスク研究所株式会社 代表取締役 横山 悟一
	9時30分 ～ 12時30分	財務体質の評価と 経営課題の整理	経営改善を支援する上で必要となる考え方を理解し、現状把握と経営課題の整理を行うための手法とポイントについて、学んでいただきます。 ・経営課題を読み取る思考法・・・仮説力の向上 ・経営改善計画書作成のポイント ・事例演習：財務破綻を招く意思決定の誤り ・事例演習：経営改善のポイント	
	13時30分 ～ 17時30分			
7/30 (火)	9時30分 ～ 12時30分	経営改善計画策定の 進め方(演習)	ケースを用いた机上演習により、財務分析から経営課題の整理、経営改善のための方向性等を実践的に検討します。 ・経営課題の整理 ・経営改善のための方向性・施策の提案 ・経営改善計画書の策定	
	13時30分 ～ 17時30分			
7/31 (水)	9時30分 ～ 12時30分			
	13時30分 ～ 16時30分			
	16時30分 ～ 16時40分	修了証書交付		

### 【講師プロフィール】

横山 悟一(よこやま ごいち) 財務リスク研究所株式会社 代表取締役

会計事務所、コンサルティング会社等の勤務を経て、2002年アーネストコンサルティングを開業。2008年6月、名称を「財務リスク研究所」に変更。

約10年にわたる研究を重ね、指標を使わない世界初の分析手法「ビジュアル分析」を開発。難解なバランスシートをわかりやすくするだけでなく、独自に開発した「財務与信格付けシステム」により、決算書の格付け、決算書に潜むリスクや粉飾を読み解くノウハウを確立。分析した決算書はすでに6,000社を超えている。

著書に「3分間で決算書が読める！」(H&I)、「売上をあげる手段としての決算書の使い方」(綜合法令出版)、「CREDIT GIRL ～決算書が語る危ない取引先。そして、粉飾～」(V2ソリューション)、「小さな会社のCFO」(日経BP社)、「新リーダーへ!「これが会社の数字の読み方です」」(実務教育出版)ほか多数。